

2023年度 決算説明資料

SMBC日興証券株式会社

2024年4月30日

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



SMBC日興証券



目次

エグゼクティブ・サマリー	2
連結損益計算書の概要	3
連結貸借対照表・自己資本規制比率・長期格付の概要	4
営業部門_1	5
営業部門_2	6
グローバル・インベストメント・バンキング部門_1	7
グローバル・インベストメント・バンキング部門_2	8
グローバル・マーケッツ部門	9
2024年度業務計画基本方針・社会的価値創造に向けた取組み	10

[参考資料]

四半期損益推移【連結決算】	12
四半期損益推移【証券単体】	13
セグメント業績推移・地域別海外拠点収支	14
各種指標_1	15
各種指標_2	16
各種指標_3	17

本資料における定義

海外拠点 略称

SI *持分法適用関連会社	SMBC日興セキュリティーズ・アメリカ
CMNY	SMBCキャピタル・マーケット
CMLN *持分法適用関連会社	英国SMBC日興キャピタル・マーケット
SMBC EU	SMBCバンクEU
SNBL	SMBC日興ルクセンブルク銀行
SNIF*連結子会社	SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー
HK*連結子会社	SMBC日興セキュリティーズ(香港)
SGP*連結子会社	SMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)
SHA*連結子会社	SMBC日興投資コンサルティング(上海)

海外拠点

米州	SI,CMNY
欧州	CMLN,SMBC EU,SNBL,SNIF
アジア	HK,SGP,SHA

連結決算	SMBC日興証券グループ連結
証券単体	SMBC日興証券単体
経営管理計数	証券単体＋海外拠点の計数を単純合算

本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的として、2024年4月30日現在のデータに基づいて作成しております。

また、本資料には資料作成時点の当社の見解を記載しており、当社は、その正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。

エグゼクティブ・サマリー

【2023年度 通期】

- 連結決算 : 純営業収益 3,133億円(前期比+41%) 販売費・一般管理費 2,858億円(同+7%) 経常利益 319億円(同-) 当期純利益^(※1) 162億円(同-)
 - 経営管理計数 : 純営業収益 4,735億円(同+39%) 営業利益 716億円(同-)
- セグメント別営業利益 : 営業部門 4億円(同-) GIB部門^(※2) 217億円(同-) GM部門^(※3) 529億円(同+86%)

良好な相場環境や発行市場の改善を背景に国内事業が回復。残高ベース収益の増加や、株式や投資信託の取引増加による取引収益の増加、引受手数料の増加により大幅な増収増益を達成。

経営管理計数は、国内事業の回復、海外における債券引受額や債券オーダーフローの増加により増収増益。

【2023年度 第4四半期】

- 連結決算 : 純営業収益 866億円(前四半期比+12%) 販売費・一般管理費 769億円(同+8%) 経常利益 121億円(同+56%) 当期純利益 96億円(同+85%)
 - 経営管理計数 : 純営業収益 1,394億円(同+21%) 営業利益 277億円(同+49%)
- セグメント別営業利益 : 営業部門 13億円(同2.2倍) GIB部門 112億円(同+62%) GM部門 155億円(同2.0倍)

日経平均株価が最高値を更新するなど良好な相場環境を背景として取引収益、残高ベース収益とも増加。M&A収益の増加も増収増益に寄与。

経営管理計数は、国内事業の伸長や海外においてプライマリ、セカンダリとも債券関連を中心に収益が拡大したことにより増収増益。

連結決算

	四半期			通期		
	3Q	4Q	増減率	FY2022	FY2023	増減率
(単位: 億円)						
純営業収益	775	866	+12%	2,228	3,133	+41%
販売費・一般管理費	714	769	+8%	2,673	2,858	+7%
営業利益	61	96	+58%	-444	274	-
経常利益	78	121	+56%	-421	319	-
当期純利益	52	96	+85%	-398	162	-

経営管理計数^(※4)

	四半期			通期		
	3Q	4Q	増減率	FY2022	FY2023	増減率
(単位: 億円)						
純営業収益	1,157	1,394	+21%	3,416	4,735	+39%
営業利益	186	277	+49%	-144	716	-
< 拠点情報 (営業利益) >						
証券単体	53	89	+67%	-420	246	-
海外拠点	132	188	+42%	276	469	+70%
< セグメント情報 (営業利益) >						
営業部門	6	13	2.2倍	-331	4	-
GIB部門	69	112	+62%	-164	217	-
GM部門	77	155	2.0倍	285	529	+86%

(※1) 当社株主に帰属する当期純利益

(※2) GIB部門: グローバル・インベストメント・バンキング部門

(※3) GM部門: グローバル・マーケッツ部門

(※4) 2023年度第1四半期より経営管理計数の集計範囲(海外におけるデリバティブ事業の追加および国内における一部部門間の組み換え)を変更し、遡及して表示(次頁以降同様)

連結損益計算書の概要

(単位: 億円)	四半期			通期		
	3Q	4Q	増減率	FY2022	FY2023	増減率
純営業収益	775	866	+12%	2,228	3,133	+41%
株式委託手数料	104	146	+40%	265	475	+79%
投信募集手数料	43	60	+37%	160	237	+48%
FW手数料・代行手数料	199	220	+11%	693	798	+15%
引受手数料	112	79	-29%	176	360	2.0倍
受手その他	108	131	+21%	294	416	+41%
トレーディング損益	151	116	-23%	627	599	-4%
金融収支	55	113	2.0倍	10	244	23.8倍
売上総利益(*)	-0	-1	-	-0	0	-
販売費・一般管理費	714	769	+8%	2,673	2,858	+7%
取引関係費	93	108	+15%	320	383	+20%
人件費	328	354	+8%	1,233	1,309	+6%
不動産関係費	56	57	+1%	233	229	-2%
事務費	90	94	+5%	323	353	+9%
減価償却費	68	71	+3%	275	275	-0%
その他	76	84	+12%	287	307	+7%
営業利益	61	96	+58%	-444	274	-
経常利益	78	121	+56%	-421	319	-
販売費・一般管理費/純営業収益	92%	89%	-3 pt	120%	91%	-29 pt

(*) 売上高-売上原価

連結貸借対照表・自己資本規制比率・長期格付の概要

連結貸借対照表

(単位: 億円)	2023年 3月末	2024年 3月末		2023年 3月末	2024年 3月末
流動資産	147,441	192,893	流動負債	136,053	178,341
トレーディング商品	47,064	59,571	トレーディング商品	38,893	54,645
有価証券担保貸付金	69,634	93,462	有価証券担保借入金	53,088	75,191
その他	30,742	39,859	短期借入金/CP	28,824	33,067
			その他	15,248	15,438
固定資産	3,972	5,427	固定負債・準備金	6,194	7,622
有形固定資産	283	293	負債合計	142,248	185,963
無形固定資産	776	921			
投資等その他の資産	2,913	4,211	純資産	9,165	12,356
資産合計	151,414	198,320	負債・純資産合計	151,414	198,320

自己資本規制比率【証券単体】

(単位: 億円)	2023年 3月末	2024年 3月末
基本的項目	8,085	10,706
補完的項目	413	835
控除資産	2,966	3,488
固定化されていない自己資本	5,532	8,053
リスク相当額	1,887	2,481
市場リスク	653	841
取引先リスク	624	936
基礎的リスク	609	702
自己資本規制比率	293.1%	324.5%

長期格付【証券単体】

2024年4月30日現在

Moody's	S&P	R&I	JCR
A1	A	AA	AA
[安定的]	[安定的]	[安定的]	[安定的]

営業部門_1

サマリー

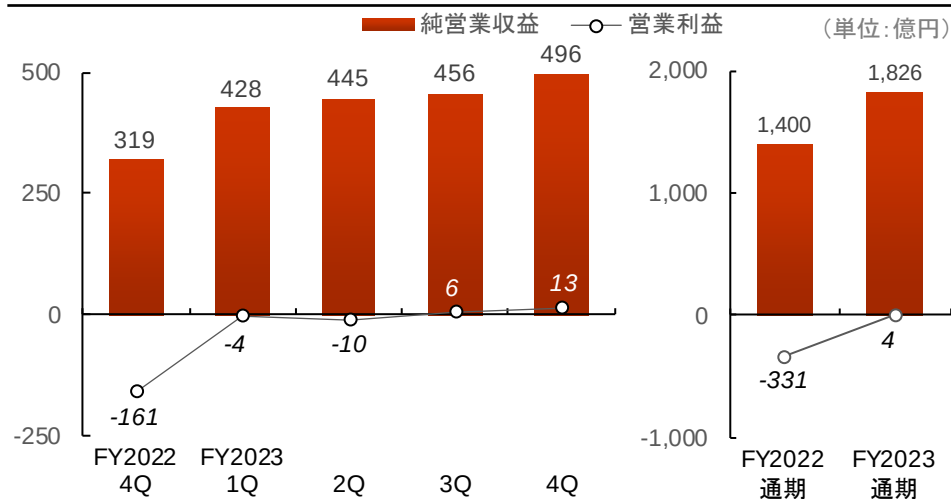
【2023年度 通期】

- 純営業収益1,826億円(前期比+30%) 営業利益4億円(同-)
株式市場の上昇に伴い、株式等の取引収益が増加。また、ポートフォリオ・コンサルティングの推進等により、アセットマネジメント商品残高が拡大し、残高ベース収益が着実に増加。

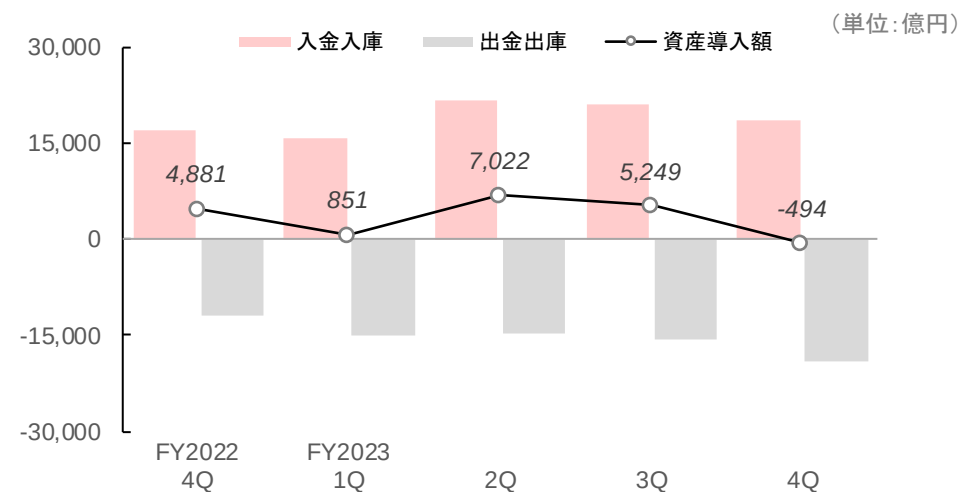
【2023年度 第4四半期】

- 純営業収益496億円(前四半期比+9%) 営業利益13億円(同2.2倍)
良好な相場状況を背景に、お客さまの様々なニーズを捉え、株式売買や投資信託販売が増加。またアセットマネジメント商品残高の増加に伴い残高ベース収益も増加。

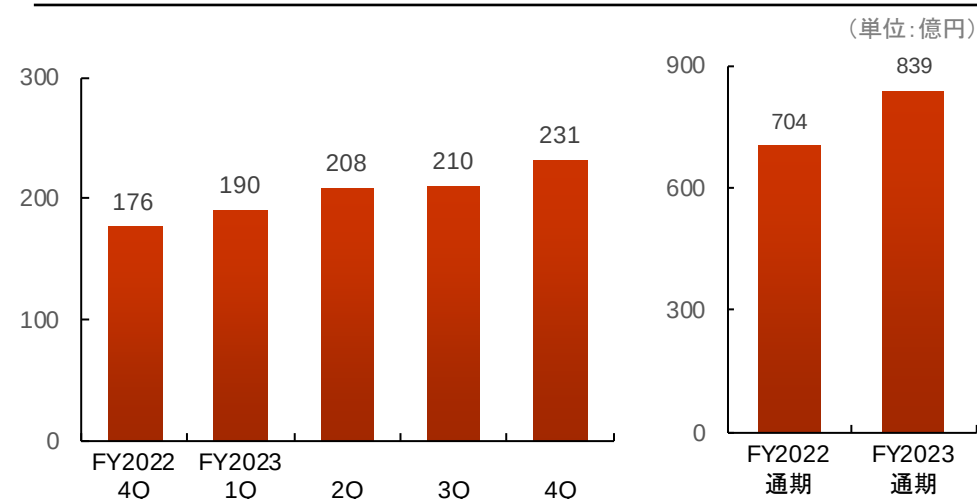
【経営管理計数】純営業収益・営業利益の推移



資産導入(営業部門)



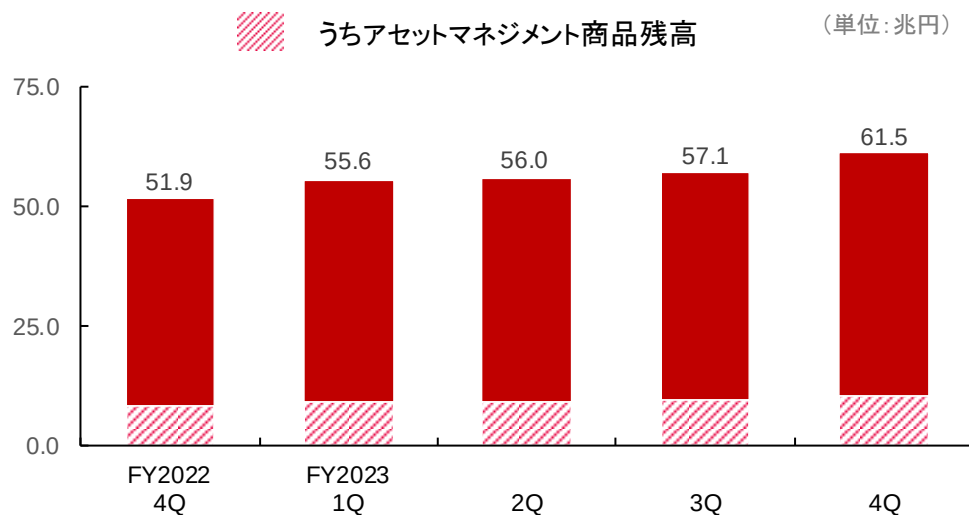
残高ベース収益(*) (営業部門)



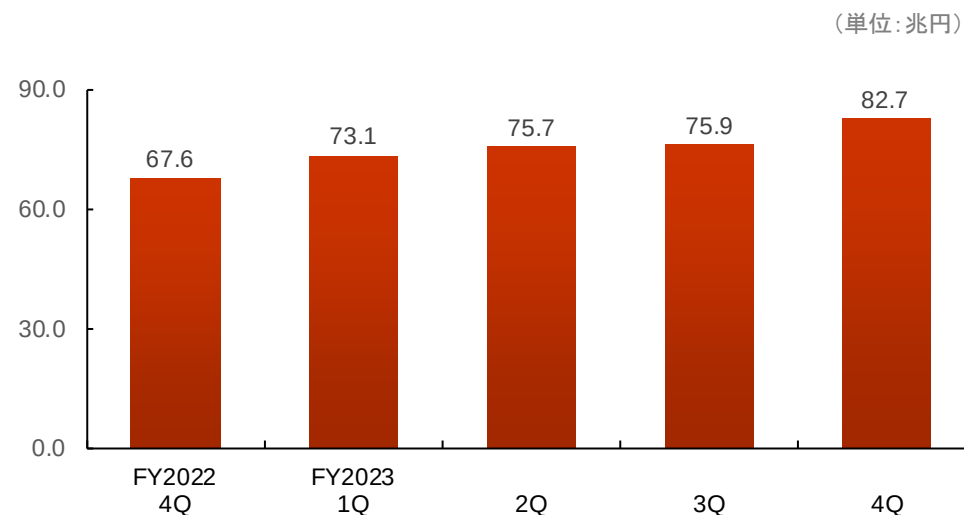
(*) 残高ベース収益:投資信託・保険の代行手数料、ファンドラップ投資一任報酬、信用取引金利等の収益

営業部門_2

預り資産(営業部門)



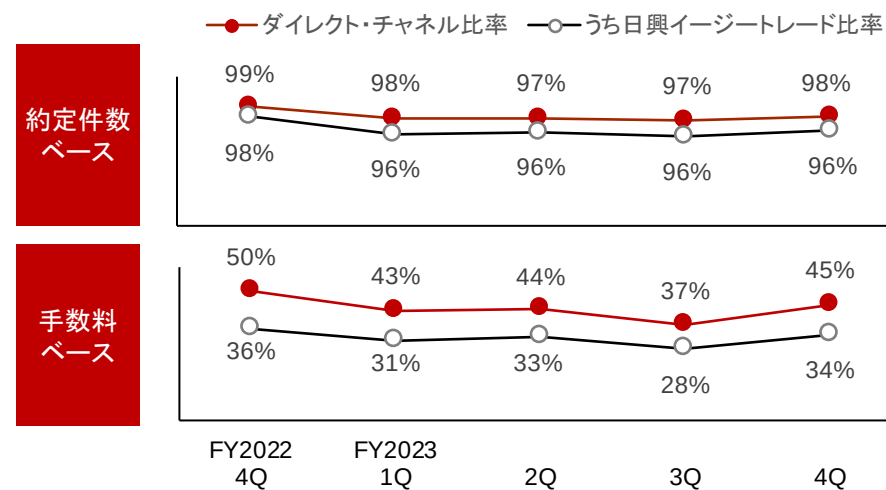
【ご参考】預り資産(全社ベース)



商品販売額(営業部門)

(単位: 億円)	FY2022	FY2023				FY2022	FY2023
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期
株式募集	1,062	509	430	1,428	471	1,814	2,839
債券	6,366	5,018	6,062	5,263	5,241	19,404	21,584
投資信託	2,607	3,721	3,766	2,992	4,206	10,988	14,685
ファンドラップ ^(*1)	841	1,289	1,255	1,354	1,101	4,004	4,999
合計	10,875	10,538	11,513	11,037	11,019	36,211	44,106

ダイレクト・チャネル比率^(*2)



グローバル・インベストメント・バンキング部門_1

サマリー

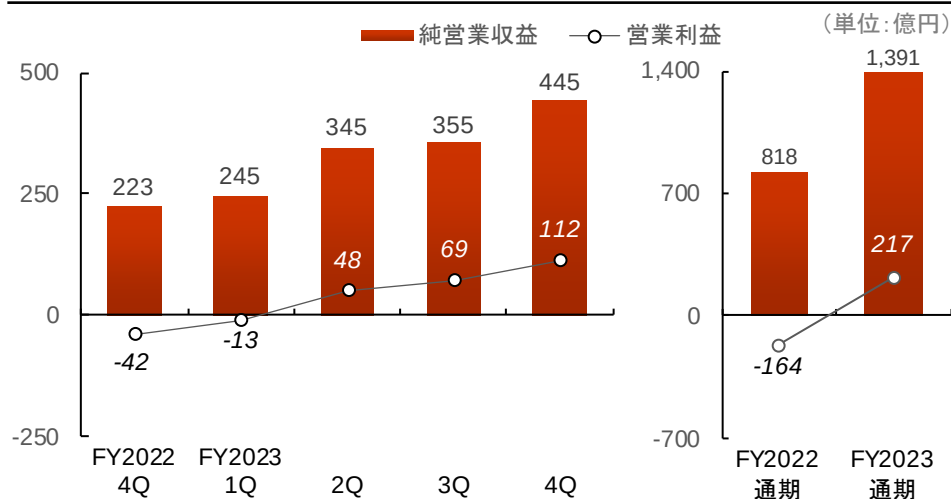
【2023年度 通期】

- 純営業収益1,391億円(前期比+70%) 営業利益217億円(同-) 国内外でECM、DCM収益がともに大きく伸長。M&A収益や新規に取り組んだ案件収益を積み上げたことで高水準の利益を達成。

【2023年度 第4四半期】

- 純営業収益445億円(前四半期比+25%) 営業利益112億円(同+62%) 海外におけるDCM収益が好調。国内でもM&A収益が過去最高となるなど、各プロダクトで高水準に収益を積み上げ、黒字幅は大きく拡大。

【経営管理計数】純営業収益・営業利益の推移



【連結決算】引受手数料、M&A手数料

(単位: 億円)	FY2022	FY2023				FY2022	FY2023
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期
引受手数料	52	74	94	112	79	176	360
うち株式	19	36	45	80	33	82	196
うち債券	31	36	48	31	44	89	161
M&A手数料	53	26	29	39	66	136	162

サステナブル・ファイナンス

引き続き、国内外のサステナブル・ファイナンスを積極的に支援

■ 第4四半期のサステナブル・ファイナンスの主な主幹事案件

- グリーンボンド : 東京電力リニューアブルパワー、阪急阪神ホールディングス、日立建機
- サステナビリティボンド : 住友三井オートサービス、東日本旅客鉄道、京阪ホールディングス
- サステナビリティ・リンク・ボンド : JA三井リース、芙蓉総合リース
- トランジションボンド : マツダ、川崎重工業
- トランジション・リンク・ボンド : JERA
- グリーンCB : インフロニア・ホールディングス
- 海外案件 : The Dow Chemical(グリーンボンド)、Telefónica(グリーンハイブリッド)

グローバル・インベストメント・バンキング部門_2

リーゲテーブル

グローバル株式(日本)・ブックランナー ^(※1)			円債総合-主幹事 ^(※2) 【証券単体】		
順位	ブックランナー	引受金額 (億円)	順位	主幹事	引受金額 (億円)
1	野村	12,937	1	みずほ	45,044
2	SMBC日興	8,960	2	野村	41,091
3	大和	5,972	3	SMBC日興	38,834
4	みずほ	5,559	4	大和	37,721
5	三菱UFJモルガン・スタンレー	5,462	5	三菱UFJモルガン・スタンレー	37,642

新規公開株式引受 ^(※3)					
順位	引受金額	金額 (億円)	順位	主幹事	件数
1	野村	1,110	1	SMBC日興	23
2	SMBC日興	1,082	2	大和	22
3	三菱UFJモルガン・スタンレー	960	3	みずほ	21
4	大和	915	3	SBI	21
5	みずほ	580	5	野村	20

ファイナンシャル・アドバイザー ^(※4)					
順位	アドバイザー	取引金額 (億円)	順位	アドバイザー	案件数
1	モルガン・スタンレー	73,870	1	デロイト	116
2	野村	64,422	2	三井住友FG	114
3	BofAセキュリティーズ	46,139	3	みずほFG	111
4	ゴールドマン・サックス	38,835	4	野村	101
6	三井住友FG	34,900	5	プライスウォーターハウスクーパース	79

主な案件

株式引受	
・ 東映アニメーション(グローバルFO)	・ 大和ハウス工業(ユーロ円CB)
・ 産業ファンド投資法人(グローバルFO)	・ ヤマエグループホールディングス(FO)
・ ispace(海外FO)	・ 極洋(FO)
債券引受等	
・ ソフトバンクグループ	・ ソニーグループ
・ ソフトバンク	・ 中日本高速道路
・ オリックス	・ 名古屋鉄道
・ Lockheed Martin	・ Siemens
M&A	
・ KDDIによるローソンの非公開化	
・ ツルハホールディングスとウエルシアホールディングスの経営統合	
・ オリックスによるオリックス・クレジットの一部株式売却	
・ ペインキャピタルによるスノーピークの非公開化	
・ CLSAキャピタルパートナーズによるワールドパーティーの全株式売却	
・ キヤノンマーケティングジャパンによるプリマジェストの全株式取得	

マーケットシェア

	FY2022	FY2023			
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
株式引受 ^(※1)	7.9%	17.6%	12.9%	19.6%	18.4%
債券引受 ^(※2)	8.7%	15.5%	17.3%	17.3%	18.2%
M&A ^(※4)	24.9%	13.3%	11.7%	12.8%	14.3%

(※1) 出所:LSEGの情報を基に当社が作成(海外拠点を含む)

(※2) 出所:LSEGの情報を基に当社が作成(事業債、財投機関債、地方債[主幹事方式]、サムライ債)

(※3) 出所:LSEGの情報を基に当社が作成

(※4) 出所:LSEG日本企業関連M&A公表案件 なお、マーケットシェアは金額ベース

グローバル・マーケット部門

サマリー

【2023年度 通期】

- 純営業収益1,489億円（前期比+39%） 営業利益529億円（同+86%）
取引を控えられていた機関投資家のフローの増加により、エクイティ、金融市場ともに増収。金融市場は、クレジット及びデリバティブを中心に、トレーディング収益が国内外で堅調。

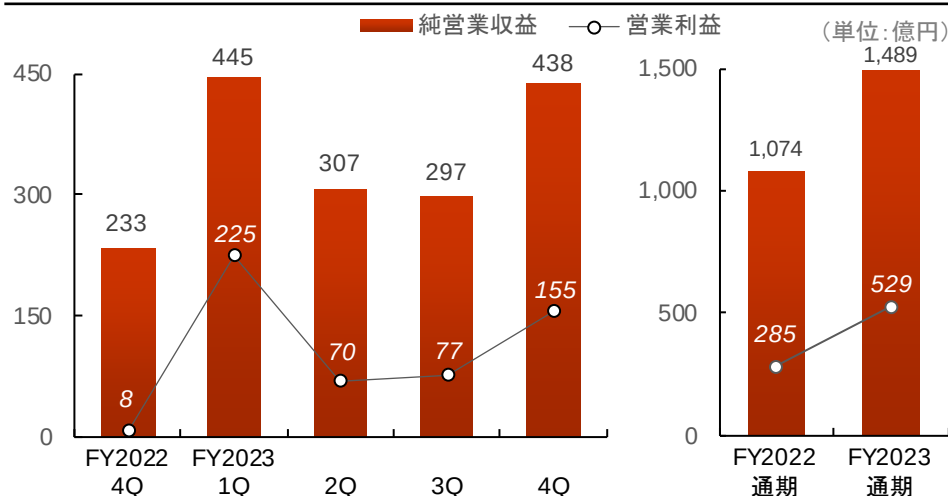
【2023年度 第4四半期】

- 純営業収益438億円（前四半期比+47%） 営業利益155億円（同+2.0倍）
エクイティは日本株の上昇基調に伴った機関投資家フローの増加、金融市場は金利動向を捉えたポジション運営等により、国内外でトレーディング収益が増加し、増収増益。

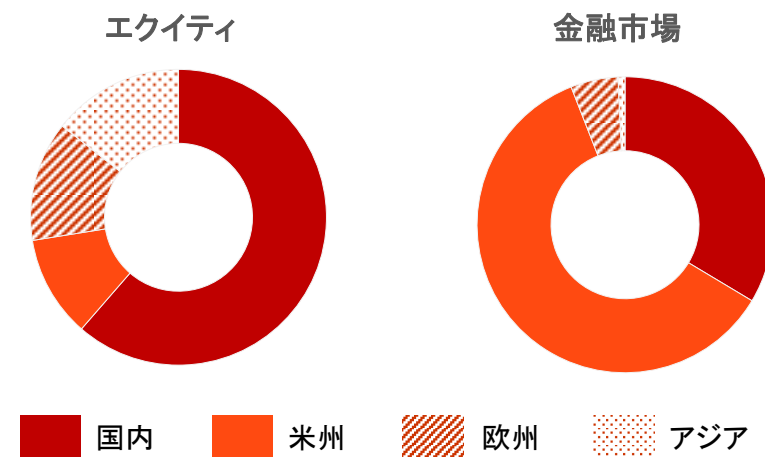
【連結決算】金融収支調整後トレーディング損益^(※1)

(単位: 億円)	FY2022	FY2023				FY2022	FY2023
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期
株券等 ^(※2)	18	56	47	40	80	84	224
うち配当等	32	28	83	27	79	112	219
債券等・その他 ^(※3)	147	156	149	138	131	558	575
うち利子	-26	-17	-17	0	16	-96	-18
合計 ^(※4)	165	212	196	179	212	643	800

【経営管理計数】純営業収益・営業利益の推移



【経営管理計数】地域別収益割合 (FY2023通期)



(※1) 配当落ち等の影響を補完したトレーディング損益(金融収支調整後)を表示

(※2) 金融収支のうち、トレーディングポジションから生じる配当等(純額)を集計範囲に含む(一部レンディングによる配当含む)

(※3) 金融収支のうち、トレーディングポジションから生じる債券利子等(純額)を集計範囲に含む

(※4) ファンディングコストは集計範囲に含まない

2024年度業務計画基本方針・社会的価値創造に向けた取組み

2024年度業務計画基本方針

強固な経営基盤の構築

- 経営管理態勢、内部管理態勢の強化
 - － 内部管理人材の増強やプロダクト・ガバナンスの強化、資源配分の高度化による3LoD^{(*)1}の実効性向上
 - － リスクカルチャーの浸透を含め、社内外コミュニケーション活性化による健全な企業文化の醸成
 - － 拡張性・柔軟性の高いシステムアーキテクチャへの転換とゼロ事務に向けた取組み強化
 - － ビジネスの取捨選択・業務プロセスの抜本的見直しを通じたコスト構造改革の取組み
- 「証券のプロ」が切磋琢磨しながら成長する職場作り
 - － 貢献に応じた適正な人事制度・評価運営
 - － デジタルを活用できる競争力の高い人財を育てる環境整備
 - － デジタルトランスフォーメーションの推進による生産性が高い職場環境の構築

社会的価値の創造

- 資本市場の専門性を発揮した社会的価値創造の取組み

ビジネスモデル変革推進による経済的価値の追求

- デジタルを効果的に活用したグループとしての資産管理型ビジネスモデルへの変革の着実な遂行
- 国内カバレッジ体制の強化と海外拠点およびJefferiesを含めたグローバルカバレッジ体制の構築
- 電子プラットフォーム強化等によるエクイティビジネスの再構築
- グループ連携や職域ビジネスを梃子とした富裕層顧客への効率的かつ効果的アプローチの実現
- グループ内外との連携によるサステナブル・アドバイザリー機能の強化
- 米国を中心とした「プライマリ×セカンダリ」一体のソリューション提供及びJefferiesとの連携を通じたJカーブでの非連続成長の実現

社会的価値創造に向けた取組み

マツダ株式会社のトランジションボンド引受け

- 国内の自動車会社として初の発行となるトランジションボンド^{(*)2}の引受けにおいて、当社は事務主幹事およびストラクチャリング・エージェント^{(*)3}を務めました。
- 策定したフレームワークで調達した資金は、マツダ株式会社が掲げる2050年のサプライチェーン全体におけるカーボンニュートラル実現に向けたバッテリーEVやプラグインハイブリッド車などの開発・製造に活用されます。
- 当社はこうした支援を通じカーボンニュートラル社会の実現に貢献しています。



国立高等専門学校機構との連携

- 2024年1月26日 国立高専機構と連携協定締結(金融機関初)
- 世界に通用するイノベーター人材創出を企図したエコシステム構築を目指し「高専インカレチャレンジ」を当社が主催

(これまでのテーマ出題企業)
株式会社PFU、イオン株式会社、
ANAホールディングス株式会社、日本郵船株式会社

第5回 SMBC日興証券株式会社
テーマ「君のアイデアで日本経済を変革せよ」

- 高専インカレは過去に23高専から延べ118名参加



(*)1 Three Lines of Defense:3つの防衛線

(*)2 2024年3月発行、5年償150億円調達

(*)3 サステナブル・ファイナンス・フレームワークの策定や外部評価取得に関する助言等を通じてボンド(社債)発行支援を行う者

参考資料

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



四半期損益推移【連結決算】

(単位：百万円)	FY2022	FY2023				FY2022	FY2023
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期
営業収益	81,175	93,475	102,645	104,005	118,987	279,492	419,113
受入手数料	42,476	49,297	58,833	56,872	63,816	159,130	228,821
委託手数料	7,013	11,237	11,898	10,964	15,051	28,164	49,152
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	5,255	7,421	9,470	11,226	7,975	17,633	36,092
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	3,588	6,790	7,366	6,097	6,746	17,554	27,001
その他の受入手数料	26,619	23,848	30,098	28,584	34,043	95,777	116,574
トレーディング損益	15,917	20,161	13,050	15,156	11,625	62,728	59,993
株券等	-1,457	2,742	-3,664	1,327	113	-2,735	518
債券等・その他	17,374	17,418	16,714	13,829	11,511	65,463	59,474
金融収益	21,159	22,477	29,429	30,602	42,020	50,997	124,530
売上高	1,622	1,538	1,332	1,373	1,524	6,635	5,768
金融費用	20,727	21,118	23,177	25,040	30,714	49,970	100,050
売上原価	1,794	1,405	1,216	1,425	1,634	6,643	5,682
純営業収益	58,653	70,950	78,252	77,539	86,638	222,878	313,380
販売費・一般管理費	75,395	66,708	70,769	71,430	76,982	267,364	285,890
営業利益	-16,741	4,241	7,482	6,109	9,656	-44,485	27,489
経常利益	-15,336	4,168	7,779	7,806	12,186	-42,170	31,941
特別損益	-11,327	-8,757	-379	176	-249	-15,625	-9,209
税金等調整前当期純利益	-26,663	-4,589	7,399	7,983	11,937	-57,796	22,731
法人税等	-11,234	1,316	86	2,772	2,315	-17,963	6,490
当期純利益	-15,429	-5,906	7,313	5,210	9,622	-39,832	16,240
親会社株主に帰属する当期純利益	-15,427	-5,907	7,310	5,209	9,625	-39,838	16,238

四半期損益推移【証券単体】

(単位：百万円)	FY2022	FY2023				FY2022	FY2023
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期
営業収益	76,416	90,000	99,096	100,392	113,826	262,888	403,315
受入手数料	39,884	47,594	56,881	54,900	60,561	150,363	219,938
委託手数料	6,518	10,638	11,267	10,470	14,097	26,529	46,473
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	5,242	7,417	9,441	11,213	7,903	17,547	35,976
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	3,588	6,668	7,272	5,594	6,242	17,117	25,777
その他の受入手数料	24,535	22,869	28,899	27,622	32,318	89,170	111,711
トレーディング損益	15,918	20,161	13,053	15,159	11,626	62,737	59,999
株券等	-1,457	2,742	-3,664	1,327	113	-2,735	518
債券等・その他	17,375	17,418	16,718	13,831	11,512	65,472	59,481
金融収益	20,613	22,244	29,161	30,332	41,637	49,787	123,376
金融費用	20,518	21,114	23,161	25,031	30,699	49,447	100,007
純営業収益	55,897	68,885	75,934	75,361	83,126	213,440	303,307
販売費・一般管理費	71,580	65,157	69,289	70,011	74,218	255,535	278,677
営業利益	-15,682	3,728	6,644	5,349	8,908	-42,094	24,630
経常利益	-14,238	12,456	6,632	6,082	10,986	-38,342	36,158
特別損益	-5,732	-968	-379	176	-1,935	-11,404	-3,106
税引前当期純利益	-19,971	11,488	6,252	6,259	9,051	-49,746	33,051
法人税等	-9,717	1,940	-319	2,481	2,116	-17,432	6,219
当期純利益	-10,253	9,547	6,572	3,777	6,934	-32,314	26,832

セグメント業績推移・地域別海外拠点収支

セグメント業績推移（純営業収益）

(単位：億円)	FY2022	FY2023				FY2022	FY2023
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期
営業部門	319	428	445	456	496	1,400	1,826
GIB部門 ^(*1)	223	245	345	355	445	818	1,391
GM部門 ^(*2)	233	445	307	297	438	1,074	1,489

セグメント業績推移（営業利益）

(単位：億円)	FY2022	FY2023				FY2022	FY2023
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期
営業部門	-161	-4	-10	6	13	-331	4
GIB部門	-42	-13	48	69	112	-164	217
GM部門	8	225	70	77	155	285	529

地域別海外拠点収支（営業利益）

(単位：億円)	FY2022	FY2023				FY2022	FY2023
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期
米州	28	164	45	117	194	415	522
欧州	-26	-40	-3	18	-4	-84	-30
アジア	-10	-10	-7	-2	-1	-54	-22
合計	-7	113	34	132	188	276	469

(*1) GIB部門：グローバル・インベストメント・バンキング部門

(*2) GM部門：グローバル・マーケッツ部門

各種指標_1

預り資産^(※1)【証券単体】

(単位：兆円)	FY2021	FY2022				FY2023			
	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
株式	35.0	33.0	32.4	33.5	35.6	39.5	41.8	41.1	46.5
債券	20.5	20.2	20.0	19.7	20.0	20.1	20.3	20.8	21.1
受益証券	11.7	11.1	11.1	11.0	11.3	12.6	12.9	13.3	14.4
その他	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.8	0.8	0.8	0.7
預り資産残高	68.0	65.0	64.3	64.9	67.6	73.0	75.7	75.9	82.7

売買代金・手数料率・シェア^(※2)【証券単体】

(単位：億円)	FY2021	FY2022				FY2023			
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
株式委託売買代金 ^(※3)	93,530	69,561	65,912	84,917	95,131	127,164	130,984	137,442	168,248
株式委託手数料 ^(※4)	91	66	61	71	67	108	115	104	146
単純平均委託手数料率	8.9bp	8.8bp	8.3bp	7.6bp	6.4bp	7.9bp	7.5bp	6.8bp	7.4bp
東証シェア (%)	1.97%	1.52%	1.52%	1.75%	2.13%	2.32%	2.36%	2.35%	2.36%

(※1) 2022年度第1四半期より、預り資産残高(株式)に含まれる非上場株式の評価方法および預り資産の集計対象範囲を見直し、遡及して表示

(※2) 株式委託売買代金・委託手数料率は現物および信用取引を集計対象としている。

(※3) 集計対象は全市場

(※4) 連結ベース

各種指標_2

主要商品販売額【証券単体】

(単位：億円)	FY2021	FY2022				FY2023			
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
投資信託	4,448	3,931	3,065	3,196	3,641	5,660	5,912	4,124	4,722
うち株式投資信託	3,527	2,832	2,284	2,369	2,556	4,638	5,024	3,270	3,807
うち外国籍投資信託	870	1,076	780	808	1,084	920	887	813	914
ファンドラップ ^(*1)	628	805	1,310	1,049	841	1,289	1,255	1,354	1,101
外債 ^(*2)	5,459	3,983	2,602	5,134	3,353	4,497	4,155	5,353	4,196
うち外貨建て債券	2,646	1,570	1,287	1,883	2,461	3,030	3,155	3,627	2,024
国内債	5,985	2,199	2,456	4,657	9,116	9,860	13,231	6,690	7,840
うち個人向け国債	1,042	1,203	1,056	655	1,218	681	1,559	491	858
株式募集	971	169	210	774	1,386	851	830	1,588	667
年金・保険商品	173	197	100	117	80	251	316	390	250
主要商品販売額合計	17,664	11,284	9,743	14,927	18,418	22,407	25,698	19,500	18,777

(*1) ファンドラップ契約額

(*2) 外債販売は、既発債の販売も含む。円建外債は、外債に含む。

各種指標_3

口座数【証券単体】

(単位：千口座)	FY2021	FY2022				FY2023			
	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
総口座数	3,761	3,778	3,796	3,820	3,846	3,876	3,934	3,966	3,970
証券総合口座数	3,228	3,244	3,262	3,281	3,307	3,335	3,391	3,409	3,454
新規登録口座数	50	37	42	47	47	49	80	54	57

店舗数【証券単体】

	FY2021	FY2022				FY2023			
	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
国内店舗数	110	110	110	110	110	110	110	109	107

人員数

	FY2021	FY2022				FY2023			
	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
連結人員数	11,105	11,339	11,176	11,027	10,871	11,193	11,035	10,918	10,762
海外拠点人員数 ^(*)	1,119	1,135	1,195	1,209	1,238	1,266	1,300	1,323	1,319

(*) 2023年度第1四半期より海外拠点人員数は経営管理計数の集計範囲変更に合わせて遡及して表示

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



SMBC日興証券